

乙 貞

第133号 通巻23巻 第6号

2004年3月31日 発行

守山市立埋蔵文化財センター

Tel・Fax 077-585-4397

〒524-0212

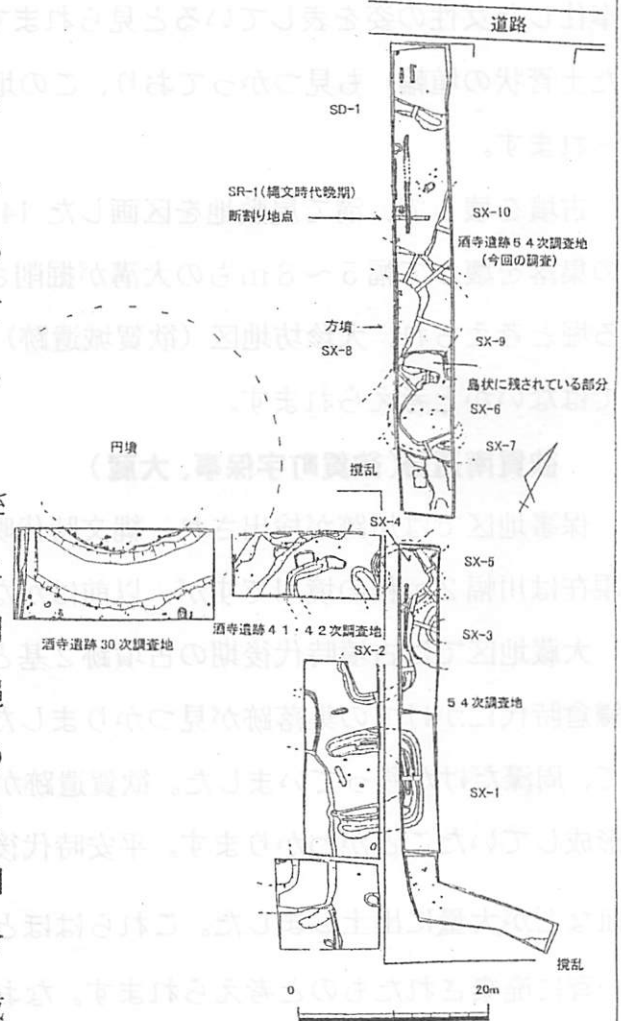
守山市服部町2250番地

1、酒寺遺跡の調査（第54次）

宅地造成に先立ち、播磨田町地先で行っていた酒寺遺跡の調査は1月末で終了しました。調査の結果、弥生時代後期から古墳時代前期にかけての方形周溝墓群と、古墳時代中期の方墳や溝などが検出されました。

弥生時代後期の方形周溝墓はSX-2～6の5基です。酒寺遺跡第41・42次調査でその一部が検出されていましたが、今回の調査でSX-2が一辺約8m、SX-4が一辺約6mの規模であると推定されます。周溝底からは弥生後期の壺・甕などの供献土器が出土しています。古墳時代前期の周溝墓はSX-1とSX-7の2基で、SX-7は弥生後期のSX-6を切って造られていました。

SX-8は古墳時代中期の方墳の一部と見られ、周濠からは^{えんとうはにむすえき}円筒埴輪や須恵器などが出土しています。周濠の東辺中央に島状の高まりがあり、特にその周辺部から埴輪が多く見つっています。この遺構の性格は不明ですが、造出しや墓道などが推測されます。酒寺遺跡の第30次調査では直径20m前後の円墳の一部が検出されていますが、今回の調査で方墳が検出されたことで、この周辺に古墳群が存在することが明らかになりました。周溝墓や古墳の下層には縄文時代晩期の旧河道が見つかっていて、今回の調査地点が、いわゆる「谷」部分にあたるということが推定されます。酒寺遺跡では弥生時代中期から古墳時代後期にかけての墓群が、多数造営されていますが、地形的に低い谷部にまで墓域が広がっていることがわかります。（森山）



▲ 酒寺遺跡全体図

2、欲賀・欲賀南遺跡の調査

区画整理事業に先立ち、昨年7月から実施していた発掘も3月末で今年度分の調査を終えました。今回はその調査成果をまとめて報告します。

欲賀遺跡(欲賀町字里中)

古墳時代後期の古墳跡2基と中世(鎌倉～室町時代)の屋敷跡などを検出しました。古墳はいずれも中世の屋敷がつくられた時に壊されたと考えられ、墳丘の周りに掘られた周濠の一部しか残っていませんでした。その古墳の周濠から県内3例目となる^{みこがたはにわ}巫女形埴輪が出土しました。墳丘上に置かれていた埴輪が周濠に転落したものと考えられ、頭・両腕・胴の一部が残っていましたが、その他の部分は失われていました。巫女形埴輪は頭に^{しまだまげ}島田髷と呼ばれる^{けっぱつ}結髪が表現されていました。首には首飾り、肩には^{たすき}褌、腰には帯が表現されていました。捧げ物を持つように両腕を前に出していて、王が^と執り行う儀式や王に奉仕した女性の姿を表していると見られます。周辺からは円筒埴輪(古墳の上に並べられた土管状の埴輪)も見つかっており、この地域を治めた有力な豪族の古墳であったと考えられます。

古墳を壊して、溝で屋敷地を区画した14世紀頃の集落が営まれていました。さらにこの集落を壊して幅5～8mもの大溝が掘削されていました。この大溝は屋敷地の周りを巡る堀と考えられ、大珍坊地区(欲賀城遺跡)や南出地区で見ついている有力者の屋敷地ではないかと考えられます。

欲賀南遺跡(欲賀町字保事、大蔵)

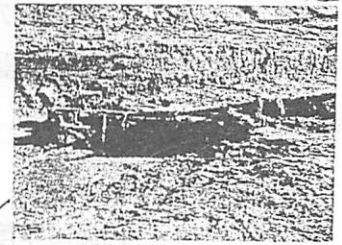
保事地区では川跡が検出され、縄文時代晩期から中世にかけての土器が出土しました。現在は川幅2m程の境川ですが、以前はかなり広がったことがわかります。

大蔵地区では古墳時代後期の古墳跡2基と奈良時代の竪穴住居2棟、平安時代後期から鎌倉時代にかけての集落跡が見つかりました。古墳はいずれも方墳で、墳丘は削られていて、周濠だけが残っていました。欲賀遺跡から欲賀南遺跡にかけて地点を変えて古墳群を形成していたことがわかります。平安時代後期の溝からは黒色土器碗と土師器の大皿・小皿などが大量に出土しました。これらはほとんど完形品であり、何らかの^{いんしょくぎらい}飲食儀礼の後、一斉に廃棄されたものと考えられます。なお、現在は畑となっている場所に1m程の盛土が認められ、盛土の下では14世紀に下る遺構は見あたりません。盛土には中世の土器が含まれていることから、中世に大きな土地の改変があったと考えられます。盛土は小石を

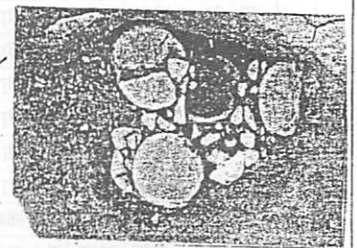
含む砂質土であり、あるいは境川の洪水で土砂が堆積したのかもしれませんが。

2月21日には、地元欲賀町をはじめ約200人の見学者を迎え現地説明会を開催いたしました。多数ご参加頂き、ありがとうございました。(小島)

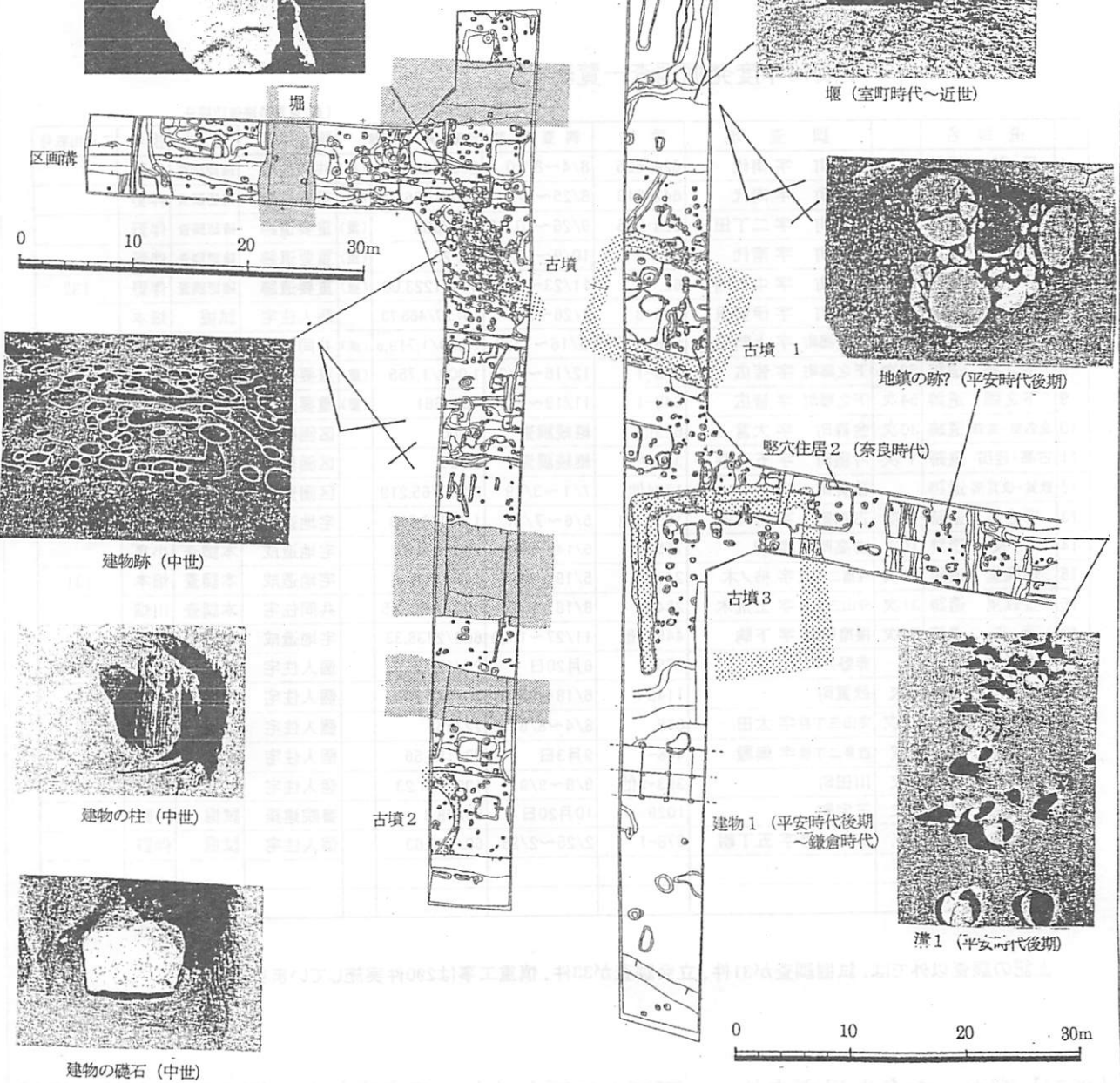
▼ 出土した巫女形埴輪



甕 (室町時代~近世)



地鎮の跡? (平安時代後期)



▲ 欲賀遺跡 (里中地区) 遺構全体図

▲ 欲賀南遺跡 (調査区3) 遺構全体図

3. 伊勢遺跡の調査 欠2次

伊勢町地先で実施していた確認調査も2月末で終了しました。今回の確認調査では平安時代後期から鎌倉時代にかけての屋敷跡、弥生時代後期の竪穴住居・大型の柱穴などが検出されました。屋敷跡は8間×8間、床面積200㎡に及ぶ大規模なもので、同一地点で大きな建物が何度も建て替えられていたことが判明しました。建物そばの穴からは土師皿が十数枚並べられた状態で見つかり、中には銅銭が供えられていました。建築の際、地の神を鎮める祭りが行われたと推測されます。

竪穴住居は一辺約12mの方形住居と直径約8mの円形住居で、ともに大型の竪穴住居です。調査区北隅で大型の柱穴が検出されましたが、建物を復元するには至りませんでした。平成16年度に周辺の確認調査を継続する予定ですので、柱穴の性格等が判明するものと期待しています。(伴野)

平成15年度発掘調査一覧表

(重)重要遺跡確認調査

| 遺跡名 | 調査地 | 番地 | 調査期間 | 調査面積/開発面積 | 調査原因 | 種別 | 担当 | 乙貞掲番号 |
|-----------------|-----------|-----------|------------|----------------|---------|------|----|---------|
| 1 伊勢遺跡 88次 | 伊勢町 字南代 | 624-625 | 8/4~8/20 | 200/836.78 | (重)共同住宅 | 確認調査 | 伴野 | |
| 2 伊勢遺跡 89次 | 伊勢町 字南代 | 642-643 | 8/25~8/29 | 200/1066.61 | (重)重要遺跡 | 確認調査 | 伴野 | |
| 3 伊勢遺跡 90次 | 伊勢町 字二丁田 | 324-325 | 9/26~10/15 | 250/805 | (重)重要遺跡 | 確認調査 | 伴野 | |
| 4 伊勢遺跡 91次 | 伊勢町 字南代 | 663-2 | 10/9~10/15 | 90/231 | (重)重要遺跡 | 確認調査 | 伴野 | |
| 5 伊勢遺跡 92次 | 伊勢町 字中東浦 | 62 | 11/23~2/21 | 400/1223.00 | (重)重要遺跡 | 確認調査 | 伴野 | 132 |
| 6 伊勢遺跡 93次 | 伊勢町 字伊勢里 | 320-3 | 2/26~3/1 | 101.27/465.73 | 個人住宅 | 試掘 | 畑本 | |
| 7 下之郷遺跡 52次 | 下之郷町 字上門田 | 546-1・546 | 5/16~7/28 | 1,090/1,719.6 | (重)共同住宅 | 確認調査 | 川畑 | 130 |
| 8 下之郷遺跡 53次 | 下之郷町 字皆広 | 643-1 | 12/16~2/25 | 1,000/1,755 | (重)重要遺跡 | 確認調査 | 川畑 | |
| 9 下之郷遺跡 54次 | 下之郷町 字皆広 | 640-1 | 11/19~2/13 | 400/661 | (重)重要遺跡 | 確認調査 | 川畑 | |
| 10 金森東・金森遺跡 30次 | 金森町 字大宮上 | 629他 | 継続調査 | 5,100 | 区画整理 | 本調査 | 大岡 | 129~132 |
| 11 古高・経田遺跡 1次 | 今宿町 字五丁畷 | 369他 | 継続調査 | 2,500 | 区画整理 | 本調査 | 森山 | 129-131 |
| 12 欲賀・欲賀南遺跡 | 欲賀町 字里内 | 1794他 | 7/1~3/19 | 3,000/65,219 | 区画整理 | 本調査 | 小島 | 130-131 |
| 13 塚之越遺跡 16次 | 古高町 字野々田 | 180-3他 | 5/6~7/31 | 1,200/6,500 | 宅地造成 | 本調査 | 伴野 | 129-130 |
| 14 下長遺跡 10次 | 古高町 字柳 | 765他 | 5/14~5/23 | 200/1,488 | 宅地造成 | 本調査 | 小島 | |
| 15 焔魔堂遺跡 51次 | 今宿二丁目字柿ノ木 | 247他 | 5/19~11/7 | 3,000/8,458.20 | 宅地造成 | 本調査 | 畑本 | 131 |
| 16 金森東遺跡 31次 | 守山三丁目字上荒木 | 294他 | 8/18~9/26 | 400/1,611.45 | 共同住宅 | 本調査 | 川畑 | |
| 17 酒寺遺跡 54次 | 幡磨町 字下駒 | 446-1他 | 11/27~1/29 | 600/2,738.33 | 宅地造成 | 本調査 | 森山 | 132 |
| 18 赤野井遺跡 | 赤野井町 | 275 | 6月20日 | 20/129.5 | 個人住宅 | 試掘 | 小島 | 130-131 |
| 19 欲賀南遺跡 6次 | 欲賀町 | 1148 | 6/18~6/19 | 20/245.70 | 個人住宅 | 試掘 | 川畑 | |
| 20 金森東遺跡 32次 | 守山三丁目字太田 | 848 | 8/4~8/6 | 72/156 | 個人住宅 | 試掘 | 小島 | |
| 21 奥殿遺跡 2次 | 吉身二丁目字奥殿 | 446-7 | 9月3日 | 73/155.56 | 個人住宅 | 試掘 | 畑本 | |
| 22 川原田遺跡 3次 | 川田町 | 393-2他 | 9/8~9/9 | 130/161.23 | 個人住宅 | 試掘 | 畑本 | |
| 23 蓮生寺遺跡 2次 | 三宅町 | 1029 | 10月20日 | 50/98.8 | 書院建築 | 試掘 | 伴野 | |
| 24 焔魔堂遺跡 | 今宿二丁目字五丁畷 | 378-1 | 2/25~2/26 | 60/293.63 | 個人住宅 | 試掘 | 伴野 | |

上記の調査以外では、試掘調査が31件、立会調査が33件、慎重工事は290件実施しています。

【後記】寒かった冬も過ぎ去り、一雨ごとに暖かくなってきました。桜をはじめ春の花が一斉に咲き始めました。平成16年度はどんな発見があるか楽しみです。(BK)